

おやじ日本の新しい方向

コロナ問題で大変な思いをされている方々も少なくないと思います。ワクチン接種が広がり、大きな転換点が訪れるまで、自粛生活もやむを得ないものと思います。

さて、新年は私のご挨拶のみでしたが、最近の活動状況を少しでもお伝えしたいと思い、このニュース・レターの発行となりました。

その中身はおやじ日本の今後の活動を示唆するものですが、この際、これまで理事会などで議論してきたことを紹介し、皆様のご意見もいただければと思います。

おやじ日本の活動は、当初83運動、iS運動など子どもの安全を守る運動を中心に、現在では未来教室と全国大会がメインとなっています。事務所を渋谷区からお借りするなど、多くの公的機関や皆さんの支援のおかげで、この17年間、良く継続してやってこれたものです。ところが、この間、その継続を困難にしている事情が重なりました。この8月には事務所を移転しなければならず、また、活動経費が年々先細りしています。コロナ問題がこれに追い打ちをかけました。

これを機会に解散しようとも考えたのですが、会員の意見は大方、やれる範囲で続けようというものでした。何度も、何をどのように進めるか議論がなされました。一つの方向は、コロナが教えたウェブ活用の手法を駆使すれば、これまでつながりを持てなかった多くの方々とつながりを広げ、深めることができるのではというものです。そこで、早速これまではなかなかできなかった各地のおやじの会との方々と意見や情報の交換を始めてみよう、その手始めが今回のニュー

ス・レターの内容です。

全国大会もこれまで以上に多くの方々にこの議論を聞いていただけるように、上手にウェブを活用してみたいと準備を進めています。今年は6月最終日の日曜日いつもの渋谷の会場で、AI(人工知能)が社会をどう変えるのか、何が問題なのかを考えようというもので、多くの方がたの関心事項です。

この問題の専門家やパクン、マクン、それに工藤校長先生(元麴町中学校長で、教育改革を実践した方)、渋谷区長などがスタンバイしています。

この大会の成功は、ひとえに、全国各地の多くの方々に参加いただけるかどうかです。メールアドレスを事前に登録いただければ生放送が見えていただけるのですが、果たしてそのような登録をどれぐらいいただけるだろうか、まだ自信が持てない状況です。皆様のお力で、あらゆる手づるを頼って、一人一人開拓していく必要があります。私が、この大会をおやじ日本の今後を占うものと言うのは、そのような意味合いです

いずれ、次代の大きな変化に年寄りの多いこの団体の皆が、もうひと喘ぎしてみようと考えています。皆様のご理解ご協力をお願いします。



認定NPO法人おやじ日本
理事長 竹花 豊

是非、ご参加下さい！

★第19回全国大会(オンライン/オフライン)

「AIは子どもたちを幸せにするのか？」(詳細は本誌 p2～p3 をご覧ください)

全国大会はオンラインでご参加頂けます。

参加お申込みの詳細は後日、おやじ日本ホームページ(<http://oyaji-nippon.org/>)等でご案内致します。

★広がれおやじネットワーク

地域のおやじの会、子どもたちの問題に取り組んでいる方々との意見交換をオンラインで実施しています。

関心のある方はおやじ日本事務局までご連絡をお願いします。

第19回全国大会に向けて

全国大会のテーマはAI(Artificial Intelligence 人工知能)です。

AIと聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？人を助けてくれる鉄腕アトムやドラエモンみたいなロボットでしょうか？それともマトリックスやターミネーターのような人間と対決するコンピュータでしょうか？

AIが発展し、我々の社会が大きく変わっていくのは確実です。しかしながら、現時点でAIについてのしっかりした知識や将来のイメージを持っている方はとても少ないように思われます。実際のところ、おやじ日本の勉強会での議論でも、皆、イメージも考え方もバラバラです。

AIによって便利になる面もあるでしょうし、AIがあ

第19回全国大会実行委員会副委員長 山口 敏
まり望ましくない影響をもたらす面もきっとあるでしょう。将来の社会は大きく変わりますし、いろいろな意味でAIは人間の生き方そのものを大きく変える可能性があります。

おやじの在り方や家庭教育に対して、今後、AIは、どんな光と陰をもたらすのでしょうか？

お父さん、お母さん、ご自宅で子どもたちと一緒にAI問題を考えませんか？AI社会はどこまで来ているのか、どこに行ってしまうのか、それが社会にどのような影響を及ぼすのか、今我々が考えておかなければならないことは何か、大きなメッセージを発信することができそうだと感じています。

御期待ください！

大会開催予告

開催日時:令和3年6月27日(日)午後1時30分～

会場(オフライン): 渋谷区文化総合センター大和田4階 さくらホール

♪ オープニングアトラクション ♪(ビデオ出演予定)

高校生によるヴァイオリン演奏 (東日本大震災支援プロジェクト)
きらら弦楽合奏団

【第1部】基調講演「AIの“今”と“これから”」

講師 西垣 通氏(東京大学名誉教授)

総合司会 三宅 民夫氏
(元NHKエグゼクティブアナウンサー)



【第2部】パネルディスカッション

- AI問題の疑問に答える
- AI社会の課題を明確にする
- AI社会に生きる子どもたちにこれは学んでほしい

出演者 西垣 通氏(東京大学名誉教授)
長谷川 真理子氏(総合研究大学院大学学長)
パッケンマッケン(タレント)
工藤 勇一氏(横浜創英中学・高等学校長)
長谷部 健氏(渋谷区長)
竹花 豊(おやじ日本理事長 元東京都副知事)



大会で専門家に聞いてみたいことはありませんか？

おやじ日本事務局までメール、ファクス或いはお手紙で、どしどしお寄せください！(締切 4月23日(水))

連絡先 メール:desk@oyaji-nippon.org ファクス 03-3499-1877

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-18-21 渋谷区役所第二美竹分庁舎 3階 おやじ日本事務所

AI 社会についての意識調査からその後・・・

おやじ日本では、AI社会についての意識調査を令和元年11月に行いました。アンケートを行った1年半前と比べると、コロナ禍でAIの利活用は急速に進んだように感じます。

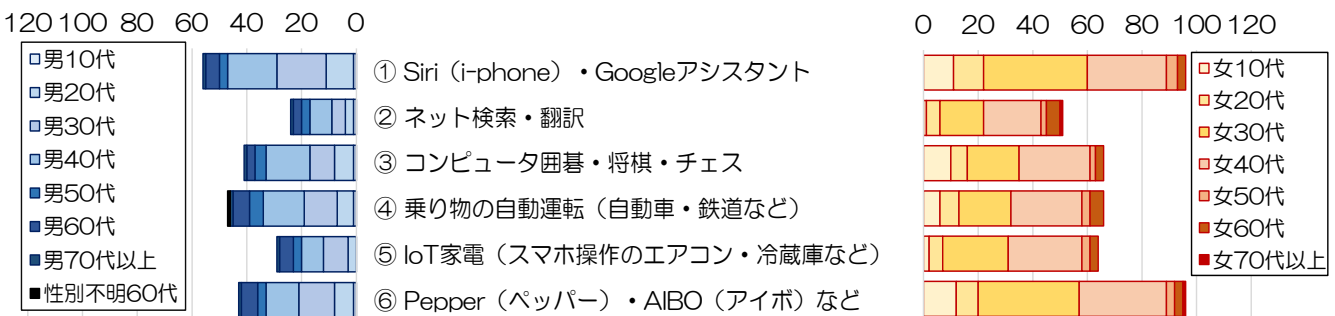
問1④の自動運転は実証段階に入ってきましたし、病気の画像診断や新型コロナ感染者数予測、また投資など、医療・科学や経済の分野でのAIの活用を目にするようになりましたね。一方で、問1②や問2③は期待したほど進んではいないようで、まだまだ語学力がないと海外の方とは話せない状況です。どうやら画像認識の方面での進歩が著しいようです。そういえば無人店舗も話題には上がっていますが、

ふだん見かけるほどには普及していないと感じます。

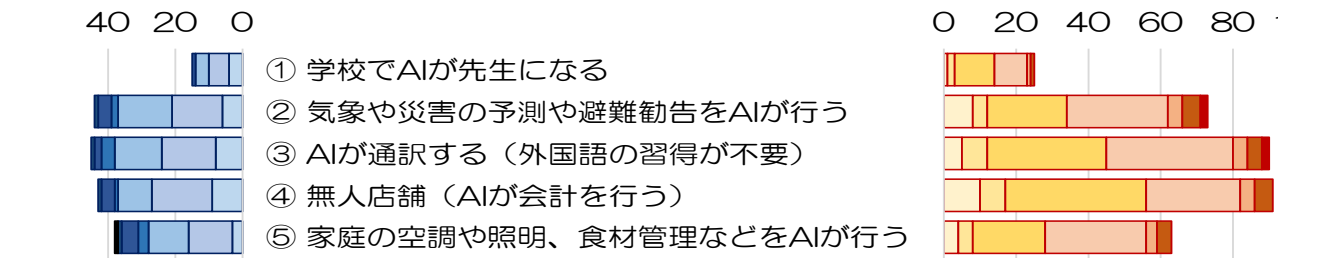
授業では通信技術(IoT)を使って行われることも増えていますが、先生は人のままですね。作曲や小説執筆の例もあるようですが、物珍しさで扱われている段階といったところでしょうか。

みなさんはどんな場面でAIが使われているのを見聞きしていますか？AIに対する意識やAIに接する機会に変化はありましたか？問3の選択肢は、今ならどの項目を選びますか？
(文責 おやじ日本理事 楠本岳志)

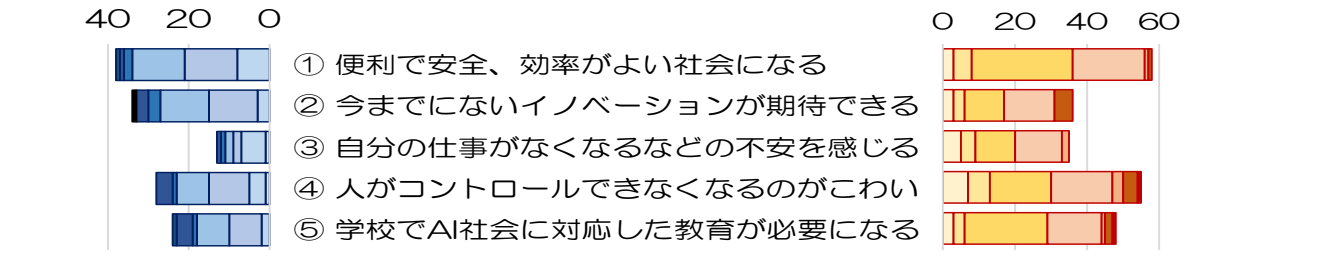
問1 あなたがAIだと思うものはどれですか？(複数回答)



問2 AI社会とはどんな社会だと思いますか？(複数回答)



問3 AI社会の到来をどのように感じますか？(複数回答)



おやじ日本の勉強会では・・・

- AIの進展で無くなる仕事などがネットを中心に注目されている。人々の間に不安がある。
- AIによって無くなる仕事があっても、一方で求められていく仕事も増えるはず。新しいテクノロジーの発展とともに新しい仕事が生み出されていくのではないかな。
- シンギュラリティ(コンピュータの知能が人類を上回る時点)は果たしてやってくるのだろうか。
- 医療情報や遺伝子情報(ゲノム情報等)などがAIによって全て集中すると危険な事態になりうるのではないかな。悪用する人は必ず出てくるだろう。
- AI社会の進展と倫理の問題は人類にとって大きな課題であり、「便利になるのだからやれば良い。」というのではなく、きちんと考えるべき問題。社会を維持していくための自由と民主主義の問題にも関わる大きな問題ではないかな。
- AIによって便利になっていき、何も知らなくてもちゃんと毎日の生活ができるようになっていく一方で、人間自身はどんどん馬鹿になっていくのではないかな。それでいいのだろうか。
(ニュース・レターNo28 抜粋)

未来教室実施中！（2020年4月～2021年3月）

日頃は未来教室の活動にご協力いただきありがとうございます。ここ数年は年間60回近い授業を実施してまいりましたが、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う小中学校の授業時間数減少の影響もあり、年間で10回の実施に留まりました。

2011年度に開始した未来教室は10年目が終了し、受講いただいた小中学生の累計が2月で4万人に達しました。これ

までの関係の皆様方のご支援に心より感謝申し上げます。

2021年度は、新型コロナウイルスのワクチン接種も進み感染もある程度抑えられ、再び多くの学校からお声掛けいただけるものと考えております。講師を派遣いただく企業の皆様とも充分連携をとり、キャリア教育を始め多くの授業支援ができますよう取り組んでまいります。引き続き多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

第1回

日時	2020年10月1日(木) 13:30～15:10
学校	渋谷区立上原中学校
学年	2年生 3クラス(100名)グループ毎に2社の話を聞く
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育
協力企業	三井住友カード(株)、読売新聞東京本社、日本水産(株)、日本アイ・ビー・エム(株)、東レ(株)

第2回

日時	2020年11月2日(月) 13:50～15:20
学校	目黒区立第十中学校
学年	1年生 4クラス(135名)クラス毎に2社の話を聞く
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育
協力企業	(株)ゼンショーホールディングス、三井住友カード(株)、読売新聞東京本社、日本アイ・ビー・エム(株)

第3回

日時	2020年11月9日(月) 10:45～12:20
学校	中野区立桃園第二小学校
学年	3年生 1クラス(38名)
課程等	理科
授業内容	「チョウの楽しさ」
協力	日本鱗翅学会会員・日本蝶類科学学会会員

第4回

日時	2020年12月8日(火) 13:40～15:15
学校	杉並区立高井戸東小学校
学年	5年生 3クラス(95名)1.5クラス単位で実施
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育
協力企業	(株)ゼンショーホールディングス、読売新聞東京本社

第5回

日時	2020年12月11日(金) 13:20～14:20
学校	目黒区立目黒中央中学校
学年	2年生 4クラス(160名)合同
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育「プロに聞く会」
協力企業	三井住友カード(株)

第6回

日時	2021年1月16日(土) 9:05～10:50
学校	中野区立桃園第二小学校
学年	2年生 2クラス(62名)クラス毎に実施
課程等	学級活動
授業内容	金銭教育「生活にかかるお金」
協力企業	三井住友カード(株)

第7回

日時	2021年1月28日(木) 9:35～11:25
学校	文京区立汐見小学校
学年	2年生 2クラス(58名)クラス毎に実施
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	金銭教育「おさる3兄弟と学ぼう じょうずなお金の使い方」
協力企業	三井住友カード(株)

第8回

日時	2021年2月17日(水) 10:10～10:50
学校	羽村市立富士見小学校
学年	6年生 3クラス(79名)合同
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育「プロに学ぶ」
協力企業	(株)ゼンショーホールディングス

第9回

日時	2021年2月18日(木) 13:10～14:50
学校	目黒区立第一中学校
学年	1年生 2クラス(48名)クラス毎に2社の話を聞く
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育「職業人講話」
協力企業	(株)ゼンショーホールディングス、読売新聞東京本社

第10回

日時	2021年2月24日(水) 10:10～10:50
学校	羽村市立富士見小学校
学年	6年生 3クラス(79名)合同
課程等	総合的な学習の時間
授業内容	キャリア教育「プロに学ぶ」
協力企業	日本水産(株)

～広がれおやじネットワーク～

◆◆◆オール世田谷おやじの会情報交換会に参加！◆◆◆

オール世田谷おやじの会主催の情報交換会が令和3年3月13日(土)午後4時～午後6時半、オンラインで開催され、おやじ日本から竹花理事長と小山常務理事が参加しました。

各校のおやじの会からは、子どもたちへの熱い思いが

溢れる活動が紹介され、おやじ日本の竹花理事長は未来教室はじめその他の活動や全国大会開催などについてお話されました。

以下は村内敦理事(オール世田谷おやじの会会長)からのレポートです。

オール世田谷おやじの会情報交換会

～あきらめないおやじ達へエールを～

オール世田谷おやじの会 会長 村内 敦

桜の開花も間近に迫り、新学期がスタートしようとしている3月13日、オンラインでは2回目となる「オール世田谷おやじの会情報交換会」を開催しました。

毎年この時期に開催している情報交換会では、各おやじの会から新メンバー勧誘に関する悩みが多く寄せられ、新学期からの勧誘活動をサポートするのが、情報交換会の大きな目的の一つとなっています。

2020年度は結局、新型コロナウイルスに翻弄された年となり、区内各おやじの会では、例年通りの活動すらできず、ましてや、新メンバーの勧誘どころか、毎年行っているイベントのノウハウ継承も難しい状況で、会の存続を危ぶむ声も多いようです。

その様な状況下であっても、おやじの会のバイタリティー溢れる活動取組み事例を紹介してもらい、各おやじの会の今後の活動の参考にしてもらおうという趣旨で開催することにしました。

まず、オール世田谷としては昨年の9月に「おやじと子どもフェスタ」を世田谷区民会館ホールにおいて観客を入れずに開催し、舞台での子ども達の演技をビデオ編集したものを YouTube 配信することにチャレンジした結果、感染者を出すことなく無事に開催することができたことを報告しました。

その他のおやじの会でも、様々なコミュニケーションツールを活用しながら、少しでも子どもたちが参加できる、「安全」、「安心」、「楽しい」イベントを企画するなど、ZOOM などの Web 通信サービスを大いに活用して、おやじ同士の連携を取って活動されていることには、唯々頭が下がる思いでした。



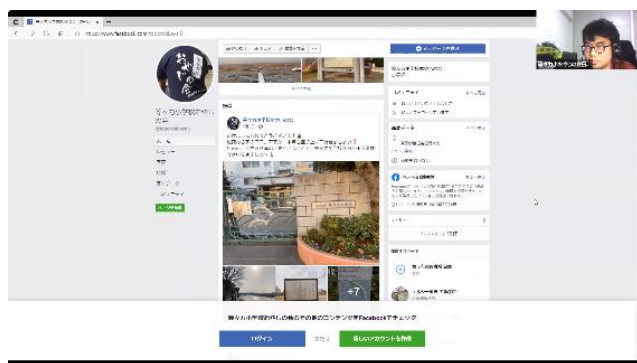
← 聖火リレーポスターを背に司会進行中

2020年度以前は、自宅には「寝に帰るだけ」と言っていたほどだった忙しい働き盛りのおやじ達も、コロナ禍において自宅待機や在宅勤務を経験し、自宅にいる時間や家族との時間が増えた年でもありました。

世界同時にコロナ禍を経験した世の中はデジタル化という物理的な変化だけでなく、人の生き方や考え方を変えた新しい時代に入ったと言われています。オール世田谷おやじの会では、「人生百年時代」と言われる中で、子どもたちとの接し方や自分の働き方を考えるおやじ達が増えてくるのではないかと考えます。

そのきっかけとして、「おやじの会」と言う身近なコミュニティに参加する意義が益々増加していく傾向にあることを期待しています。

オール世田谷おやじの会会長を務める私は、おやじの会を代表して東京オリンピック聖火ランナーとして参加します。2021年7月9日15:33—16:18東京都稲城区間です。聖火ランナーとしてコロナ禍においてもめげずに頑張るおやじ達にエールを送りたいと思っています。



～広がれおやじネットワーク～

◆◆◆埼玉県上尾市 原市中学校おやじの会◆◆◆

新たな社会環境での地域活動について (～オンラインを活用した事業の推進～)

原市中学校おやじの会 山田 正也

先般、原市中学校おやじの会も活動協力している地域青少年育成会の講演会が開催されました。

例年実施の講演会ですが、今年度はコロナ禍での開催でもあり新たな試みとして「オンライン形式」の講演会として計画、今後の青少年育成活動の在り方等模索していく上での試金石とすべく挑戦したものです。

実施に向けて、まずはこの状況下での講演テーマ・講師の選定ですが「コロナ禍における学校の新たな挑戦」とし、講師は地域内各小中学校(7校)の校長先生に依頼することとしました。

また、ゼロからのスタートのため事前準備に腐心しましたが、約2ヶ月後の開催実現となりました。

7校校長先生方には各学校又は自宅からのリレー方式参加、関係団体参加者は自宅・出先等から参加し、環境が整わない人は事務局(ホスト)拠点の会場に集合する形をとりました。

前日になり、市役所設備点検等のため停電連絡が入り学校ネット設備が使用不可の事態になってしまい、急ぎょ自宅発信困難な講師にはホスト会場へ出向いていただき発表をお願いするハプニングも発生しました。

結果としては、講師7名・オンライン聴講40名・会場参加15名ほどの構成で1時間半のオンライン講演会はほぼ満足いく形で遂行できました。

内容は、コロナ禍における各学校(中学校2・小学校5)の対策等について10分程度ずつ次のような説明がありました。

○コロナ禍による学校への影響について

新1年生への直接指導できず、生徒・保護者の意識が異なり対応に苦慮

○保健、衛生面での工夫、授業の工夫、行事の工夫等について

○独自のプログラムを作成し対策の明確化、登下校時間の見直し

○学校別の対応マニュアル作成

○感染症拡大防止体制

○テーマ別に教職員グループ化の構築

○校内通路の一方通行化

○階段は昇り・降り別場所利用

○非集合による異学年交流イベント

○オンラインによる書きぞめ展

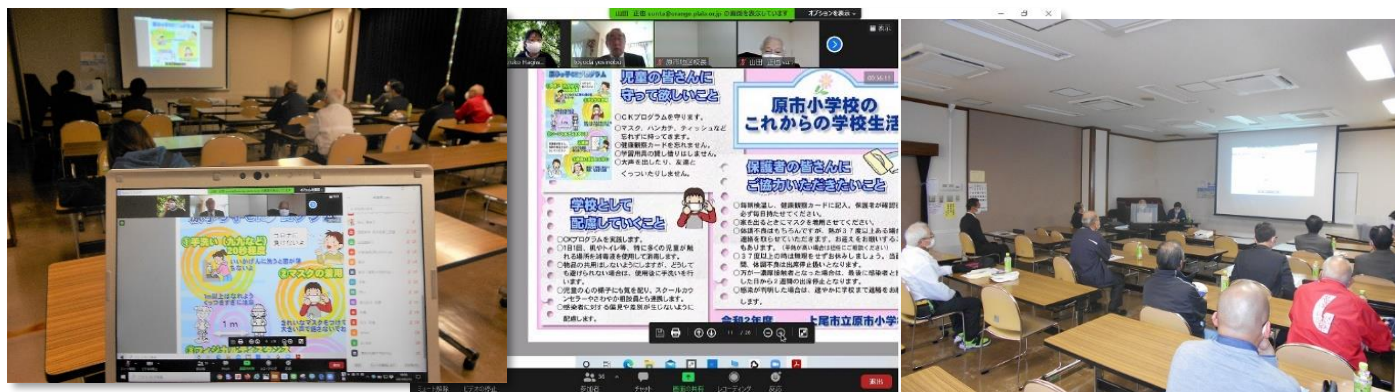
○その他 今後の展望等について



参加の皆さんからは「初めてにしては大変スムーズだった」「各学校のコロナ対策等を理解するには良い機会だった」「今後は地域としてもオンライン活用の活動に取組む必要性を実感した」等感想も有り、今回の開催は地域全体へも多少なりともインパクトを与えることができたように感じられました。

おやじの会としても、活動が停滞状況(寺子屋・夜間パトロール・学校との連絡会などは実施)だった1年を振り返った時、今後に向けて新たな形での挑戦を開始すべきと認識を新たに作る機会にもなったオンライン講演会でした。

(※今回のオンライン講演会は「Zoom」を利用した方式)



寺澤恵太郎さんを偲んで

令和3年1月8日、おやじ日本理事(防災教室担当理事)、
大子自然塾塾長 寺澤恵太郎さんが永眠されました。
…残念です。ご冥福をお祈り申し上げます。



↑ 大子自然塾塾長 寺澤恵太郎さん



↑ 防災教室担当理事として子どもたちを指導

私が寺澤さんのやっている活動の詳細を知ったのは平成25年のおやじ日本全国大会でした。寺澤さんの吹くホイッスルと共に子供たちが舞台上に登場してきました。子供たちが大子の自然の中で虫やカエル、蛇を捕まえた時のことなどを話してくれました。

世田谷という街中で育った子供たちが、自然を敬い、年少者をいたわりながら活動する姿に感動を覚えたのは私だけでは無かったと思います。

その後、市川市立第七中学校のおやじの会のメンバと大子自然塾の田植えに参加させていただきました。世田谷とは何のゆかりも関係もない私たちを、寺澤さんが温かく迎え入れてくれ、大子自然塾の皆様を紹介してくれました。

七中おやじの会のメンバが田植えの役にたったかは疑問ですが、田んぼの横でバーベキューを囲んでのお昼はとても楽しかったです。寺澤さんをはじめとするオー

おやじ日本理事 森田 孝明
ル世田谷おやじの会の皆さんや地元で大子自然塾を支援してくださっている皆さんと話をし、多くの気づきを得たような気になって帰ったのが思い出されます。帰りの車の中でも、おやじの会でやるべきことについて話し合い、多に盛り上がりました。

秋には大子自然塾で作られたもち米をたくさんいただきました。もち米は七中おやじの会が主催するおやじ餅で雑煮やきなこ餅になり、七中の子供たちのお腹の中に収まりました。

ある時「お米をいただくことは嬉しいのですが、寺澤さんにご迷惑をおかけしてるんじゃないですか」と言ってしまったことがあります。

寺澤さんから「子供たちのために頑張っている友達がもち米を支援して欲しいと言うから当然のことをしてだけで、俺に対する気遣いよりも子供たちのためにすることがまだ沢山あるんじゃないのか！」と逆にエールをもらってしまいました。

寺澤さんの子供たちに対する思いは、世田谷、東京を飛び出して、千葉県のおやじの会メンバや雑煮を食べた子供たちにも間違いなく受継がれています。

冥土で寺澤さんに合った時、「頑張ったじゃないか」と言われるようにこれからも活動していきたいと思います。ありがとうございました。合掌



～広がれおやじネットワーク～ 地域のおやじの会、子どもの問題に関心のある方々と情報交換推進中！



◆◆◆ 活動報告 ◆◆◆

☆令和2年度定例理事会(オン/オフライン)
第2回定例理事会 9月19日(土)

◇審議事項

渋谷区くみんの広場について
その他

◇報告事項

令和2年度事業予算執行状況について
ニュース・レターNo29 発行について
未来教室について
防災教室について
iS運動について
83運動について
おやじ日本の今後について その他

第3回定例理事会 12月5日(土)

◇審議事項

第19回全国大会延期について
事務所移転について
その他

◇報告事項

渋谷区フェスティバル参加報告について
令和2年度中間決算メモについて
ニュース・レター(新年ご挨拶)発行について
おやじ日本の今後について
未来教室について
防災教室について
iS運動について
83運動について
令和2年新年互礼会中止について
その他

第4回定例理事会 3月13日(土)

◇審議事項

令和3年度事業計画について
令和3年度事業予算について
その他

☆令和2年度運営委員会(オン/オフライン)
9月度運営委員会 9月19日(土)

渋谷区くみんの広場 第19回全国大会
第2回定例理事会報告 未来教室 iS運動 防災教室 83運動
おやじ日本の今後 他

10月度運営委員会 10月10日(土)

未来教室 防災教室 iS運動 83運動 渋谷区フェスティバル
第19回全国大会 おやじ日本の今後 事務所移転 他

11月度運営委員会 11月21日(土)

未来教室 防災教室 iS運動 83運動 渋谷区フェスティバル
第19回全国大会 おやじ日本の今後 事務所移転 他

12月度運営委員会 12月5日(土)

第3回定例理事会報告 令和2年度中間決算報告
ニュース・レター(新年ご挨拶)発行 未来教室 防災教室
iS運動 83運動 第19回全国大会 おやじ日本の今後 他

1月度運営委員会 1月16日(土)

ニュース・レター(新年ご挨拶)発行 おやじ日本の今後
未来教室 防災教室 IS運動 83運動 地域のおやじの会 他

2月度運営委員会 2月13日(土)

地域のおやじの会 おやじ日本の今後 未来教室 防災教室
IS運動 83運動 第19回全国大会 他

3月度運営委員会 3月13日(土)

地域のおやじの会 おやじ日本の今後 未来教室 防災教室
IS運動 83運動
他

➡第4回定例理事会

◇報告事項

第4回定例理事会報告 地域のおやじの会との情報交換
未来教室 防災教室 IS運動 83運動
おやじ日本の今後 他



賛助・寄附のお願い

おやじ日本は活動の趣旨に賛同して下さる方々に賛助・寄附を募っております。皆さまからのご理解とご支援を頂きたく、お願い申し上げます。おやじ日本は、国税庁から認定NPO法人(国税庁課法11-86)として認定されていますので、おやじ日本に対して寄附または贈与された方につきましては、所得税、法人税または相続税上の課税について、寄付金控除等の特例が適用されます。賛助のご協力を頂ける方は下記振込先にご入金をお願い申し上げます。

みずほ銀行新橋中央支店 普通2059554 口座名 おやじ日本
ゆうちょ銀行 00150-9-631618 口座名 おやじ日本

必要とされる方には領収証を発行させていただきます。ご理解、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

事務局からのお知らせ

★83運動、アイエス運動などを各地域で実施されている方は、ぜひご連絡下さい。ニュース・レター等で紹介させていただきます。

☆おやじ日本では、引き続き、正会員・登録会員・賛助会員を募集中です。申込みは事務局までお願いします。

【発行】 認定特定非営利活動法人 おやじ日本

住所 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-18-21 渋谷区役所第二美竹分庁舎3階
電話&ファクス 03-3499-1877

ホームページ: <http://oyaji-nippon.org/> E-mail: desk@oyaji-nippon.org

事務局及び担当理事 小山洋子 丸山容子 大喜滋子 小菅操
編集協力 片山 潮 ここに記載の内容は全て無断転載を禁じます

